

保 健
便 り

ヘルスイノベーション

Health Information

お知らせ

献血に

ご協力ください

日時 3月12日(水)

午前9時30分～正午

午後1時～4時

会場 国分寺公民館

献血方法	成分献血		全血献血	
	血漿成分 献血	血小板 成分献血	200mL 献血	400mL 献血
献血量	600mL以下	400mL以下	200mL	400mL
年齢	18歳～69歳	男性:18～69歳 女性:18～54歳	16歳～69歳	男性:17～69歳 女性:18～69歳
体重	男性45kg以上・女性40kg以上			男女とも 50kg以上

※65歳以上の方は、60～64歳までの間に献血経験のある方に限ります。

妊娠サポート事業

について

市では、次の治療について助成金を交付しています。

○人工授精(A-IH)

一年度助成額上限5万円

○特定不妊治療(体外受精・顕微授精)

治療1回の助成上限10万円

■助成対象者 法律上の婚姻をしていない夫婦で次の全てに該当する方。

①下野市に1年以上住所を有する方

②市税の滞納がない方

③医療保険に加入している方

■最近の不妊治療について

女性の卵子は加齢に伴い数が減少し、また染色体異常率の増加などにより、質が低下するため、妊娠に係るリスクが増加してしまいます。

不妊でない夫婦の場合、1か月で妊娠できる割合は約20%です。しかし、1回の不妊治療における女性の生産分婉率は加齢に伴い減少し、30歳で19・9%、35歳で16・3%、40歳で7・7%、45歳で0・6%と減少します。

女性の年齢が高くなると

子宮筋腫や子宮内膜症、妊婦高血圧症候群といった産科合併症が増加します。また、周産期死亡率も、おおよそ42歳以上で急増してしまいます。

また、女性だけではなく、男性も加齢に伴い流産率が上昇する、妊娠に至るまでの期間が長くなると言われています。

思春期等における無理なダイエットにも注意が必要です。ダイエット者の48%に月経異常が現れています。回復には1年から10年以上かかると言われていています。そのうち、15%の方が永久不妊となることもあります。

■栃木県不妊専門相談センター

栃木県不妊専門相談センターでは、不妊に関する悩みや相談などに、専門の助産師や医師が対応しています。

☎028(665)8099

✉funin@part.jp

○日時:毎週火曜日～土曜日(午前10時～午後0時30分、午後1時30分～4時)

○相談員:助産師、産婦人科医師、男性不妊専門医(泌尿器科医師)

○場所:パーティとちぎ男女共同参画センター

問い合わせ先
健康増進課 ☎(52)1116

子ども予防接種週間

3月1日(土)～7日(金)

4月からの入園・入学に備えて必要な予防接種を済ませ、病気を未然に防ぎましょう。

※接種希望者は事前に予約してください。

■予防接種実施医療機関

・石橋総合病院

☎(53)1134

・海老原医院 ☎(44)0163

・大栗内科 ☎(53)5850

・岡田医院 ☎(44)0021

・角田内科医院

☎(53)5665

・グリムこどもクリニック

☎(51)1515

・小金井中央病院

☎(44)7000

・佐藤内科 ☎(53)1305

・島田クリニック

☎(53)8000

・南河内診療所

☎(47)1070

・宮澤クリニック

☎(44)3309

■主催 日本医師会、日本小児科医学会、厚生労働省

○日本医師会ホームページ

<http://www.med.or.jp/vaccine/>

問い合わせ先

健康増進課 ☎(52)1116